



保育士

八幡西区役所 保健福祉課 黒崎保育所



きたの 北野 大地 だいち

平成26年度入職

入職後の経歴		
平成26年度	入職	八幡西区役所 保健福祉課 穴生保育所
平成29年度	異動	若松区役所 保健福祉課 若松コスモス保育所
令和3年度	異動	八幡西区役所 保健福祉課 黒崎保育所



Q 北九州市役所を志望したきっかけについて教えてください。

A 北九州市が子育てや保育に力を入れていることを知り、私もそういった環境を支える一員として働きたいと思い、志望しました。

Q 現在ご担当されている業務の内容について教えてください。

A 北九州市の公立保育所のうち3か所で実施されている親子通園事業を担当しています。子どもの発達や育児に不安を持つ保護者に、親子で通園してもらいます。保育所での遊びの体験や相談を通して、子どもとの関わり方や寄り添い方、子どもにとって最適と思われる通園先などを保護者の方と一緒に考えています。



Q 現在ご担当されている業務を遂行するために、どんなことを意識したりして仕事をしていますか。

A 適切なタイミングで、保護者へ情報提供を行ったり、情報を提供できる機関を紹介したりするため、日頃から情報収集や療育施設などの関係機関の情報の整理をしています。また、保護者の思いを尊重し、頑張りを認めながら、傾聴や共感を大切にし、子どもへの関わり方などについて、より良い方法を一緒に考えていくことを心がけています。



Q 現在の担当業務を行う中で起こった、特に印象に残っている出来事について教えてください。

A ある保護者に対し、子どもへの関わり方や生活リズムなどについて、できそうなところからアドバイスをしたり、より良い方法を一緒に考えたりしていました。次第に、子どもに変化や成長が見られ、それについて保護者も明るくなっていました。退所する際には「感謝してもしきれません」との言葉を頂き、非常に感慨深いものがありました。



Q 現在の担当業務に取り組む中で、どのような点に仕事のやりがいや面白さを感じますか。

A 通常のクラスと異なり、親子通園では保護者とより密接に関わるため、育児の悩みに共感したり、より良い方法を一緒に考えたりすることができる点にやりがいを感じます。子どもの成長は短期的にみられるものは少なく、辛抱を要することもありますが、そういう過程があるからこそ、保護者の方と一緒に味わう子どもの成長や子育ての喜びはひとしおです。また区役所の保健師や関係機関との連携も不可欠なため、異業種との関わりも多く、学びの多い日々です。

Q 現在の担当業務を含めて、これまでの職場の雰囲気や上司、同僚との関わりなどの観点から、働きやすさについてのお考えを聞かせてください。

A 男性保育士はまだまだ少ないですが、いきいきと働けています。また、子育て中の身でもあるため、勤務時間を短縮させていただいています。保育士としても子育て中の親としても先輩や同僚の先生方にサポートしてもらえるため、とても助かっています。

Q 北九州市職員として働いていてよかった、と感じる点があれば具体的に教えてください。

A 福利厚生が整っているので、休暇や子育て中の職員が使える制度がたくさんあり、ワークライフバランスを保ちながら働くことができます。